

地球

第六卷第三號

穴正五十九月一日發行

主要目次

圖版 第三版 十勝岳の破裂	小川 政治
太平洋地域の探検と開發(中)	西 龜 正
交通の障害に就て	柴原 小市
十勝岳活動の傳説と記錄	上治 寅次郎
泉州堺安政大地震の津浪の記錄	菅 谷 泰 昌
北米西部マ州に於ける接觸變質に就て(エネコラ)	菅 谷 泰 昌
磐城守山町附近風土雜記	菅 谷 泰 昌
地理教材としての地形圖(第二十五)	菅 谷 泰 昌
朝鮮新幕附近のカメス	菅 谷 泰 昌
石油地質學概要(三)	藤 田 元 春
屋根概説(五)	藤 田 元 春
摘 錄	藤 田 元 春
新著紹介	藤 田 元 春
雜 報	藤 田 元 春
質疑應答	藤 田 元 春

京 都 帝 國 大 學 內

地 球 學 團

地球第六卷第四號(十月號)豫告

太平洋地域の探検と開發(下).....

..... 理學博士 小川 琢 治

堺市四近鑿井地質..... 理學士 上治寅次郎

北米西部マ州に於ける接觸變質に就て(下).....

..... エ ス コ ラ

日本化石産地表(三)靜岡縣.....

..... 理學士 中村新太郎

裏日本一部の海岸線移動に就て.....

..... 菅 谷 泰 昌

地理教材としての地形圖(第二十六).....

(佐渡島—夷及河原田圖幅).....

講 話

石油地質學概要(四)..... 理學士 大村一藏

屋根概説(六)..... 文學士 藤田元春

摘 録

新著紹介

雜 報

質疑應答

地球第六卷第三號 (大正十五年九月)

目次

圖版 第三版 十勝岳の破裂

太平洋地域の探検と開發(中)……………

交通の障害に就いて……………

十勝岳活動の傳説と記録……………

泉州堺安政大地震並に津浪の記録……………

北米西部マ州に於ける接觸變質に就て(エスコラ)……………

磐城守山町附近風土雜記……………

地理教材としての地形圖(第二十五)……………

石油地質學概要(三)……………

屋根概説(五)……………

摘錄……………

○横山又次郎 美濃第三紀層の軟體動物化石

○横山又次郎 上野其他の諸國の新第三組貝類

新著紹介

○日本地史の研究 ○セント代用土と其用法 ○日本國誌資料叢書 ○地理教材研究第八集 ○天氣と天氣豫報 ○登山家山嶽地圖

○西宮香爐園附近洪積層と其の化石 ○ノリウツギの皮 ○本邦産槽材の英國行 ○威鏡北道勒山嶺山の砒毒砂 ○英國の陶業 ○

朝鮮新幕附近のカルスト……………

理學士 小川 琢治 三

理學士 西 龜正 夫 三

理學士 柴 原 小 市 三

理學士 上 治 寅 次 郎 三

菅 谷 泰 昌 三

菅 谷 泰 昌 三

菅 谷 泰 昌 三

菅 谷 泰 昌 三

菅 谷 泰 昌 三

カタンガのラザウム鑛床 ○錫蘭のモナザイト及イルメナイト

○世界新聞紙用紙産額 ○日本最古の茶樹 ○ノゾカシヒルスカ

市 ○黒河の事情 ○山東省の麥稈眞田 ○比律賓に於けるガボツ

クミゴム ○ウクライナ共和国 ○西班牙の面積と人口 ○伊太利

の大理石 ○南米ウルガイ ○世界の自動車數 ○世界の葡萄酒額

の割合 ○江戸の火事 ○大正十四年十月一日國勢調査の結果に

よる日本内地人口(二) ○第五回地球學園講習會概況(信濃小

質疑應答

○廬山 ○膠州埠 ○ワラキア ○リガ ○ラゴス ○北海道の地名 ○

泥熔岩 ○琉球諸島

泥熔岩 ○琉球諸島

泥熔岩 ○琉球諸島

泥熔岩 ○琉球諸島

泥熔岩 ○琉球諸島

泥熔岩 ○琉球諸島

泥熔岩 ○琉球諸島

地球前號 (第六卷第三號) 要目

- 圖版 第二版 京都府南桑田郡民家つのや二種
 十勝岳泥流の速さ……………理學博士 中村左衛門太郎
 紀伊湯淺附近産植物化石 Tempelkya 屬に就き……………
 ………………理學士 遠藤誠道
 生駒山脈生成論……………理學士 植山次郎
 地球内部の組成(アダムス及ウイリアムソン)(二)……………
 地名に關する二三の傳説……………理學士 福井薩男
 地球の橢圓率に就て……………理學士 熊谷直一
 地理教材としての地形圖(第二十四)
 熊野川沿岸地方と紀州の東南海岸

講話

石油地質學概要(二)……………理學士 大村一藏
 屋根概説(四)……………文學士 藤田元春

- 雜 錄
 新著紹介
 雜 報
 質疑應答

地球前々號 (第六卷第一號) 要目

- 圖版 第一版 空中より見たる御嶽と燒嶽の兩火山
 太平洋地域の探検と開發(上)……………理學博士 小川 琢治
 四國東部の地形考察と地殼變動の意義……………船越 素一
 地球内部の組成(アダムス及ウイリアムソン)(一)
 イギリス傾り(八)……………文學士 寺田 貞次
 地理教材としての地形圖(第二十三)石見安藝山塊

講話

石油地質學概要(一)……………理學士 大村 一藏
 屋根概説(三)……………文學士 藤田 元春

- 摘 錄
 新著紹介
 雜 報
 質疑應答

地球學團規約

- 第一條 本學團は地球學團といふ。
- 第二條 本學團は地球に關する學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
- 第三條 事務所を京都市白川通分町京都帝國大學地質學教室内に置く。又會員が多い地方には支部を置く事がある。
- 第四條 本學團の事業は次の如くである。
 雜誌並に圖書の刊行
 講演並に講習會の開催
 實地見學の指導
- 第五條 本學團員は地球購讀費として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
- 第六條 本學團員になりたい人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球購讀費半年分以上を、發行所へ送金する事。
- 第七條 學團を脱退しやうとする者は、其の旨を學團に通知すること。

註文規定

- 購讀者の御註文及び廣告に關する件は博多成象堂へ御申込下され度候
- 本誌の御注文代金郵税共はすべて前金にて御送り下され度候
- 郵券代用にての御注文は一割増に願上候
- 振替貯金にての御注文は「振替内阪七參參參番、東京五貳六〇七番」博多成象堂に願上候
- 前金切の場合に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候
- 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

價定

一册	定價金五十錢	郵税金貳錢
六册(前金)	定價金參圓	郵税不申受
十二册(前金)	定價金六圓	郵税不申受

廣告料

一頁 金五十圓

大正十五年八月廿五日印刷納本
大正十五年九月一日發行

(第六卷)
第三號

不許複製
禁轉載

發行所

編輯者 京都帝國大學内 地球學團
 右代表者 藤田元春
 發行所 博多 久吉
 印刷者 岸田重次郎
 印刷所 日本社印刷所
 大阪市南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地
 電話内阪特南壹壹七七番

發賣所

東京市神田區錦町三丁目拾貳番地
 大阪市南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地
 博多成象堂
 振替 (東京五貳六〇七番 大阪七參參參番)

所 捌 賣

(東京) 東京堂 東海堂 大東館
 (大阪) 北隆館 上田屋
 (神戸) 盛文館 川瀬日進堂
 (京都) 實文館 川瀬盛堂
 (名古屋) マガジン 川瀬書店 星野書店

CHIKYŪ - THE GLOBE



Vol. VI. No. 3.

September, 1926.

Plate 3. Eruption of the Tokachidake Volcano, in May, 1926.

Geographical Considerations on the Pacific (2)

By T. Ogawa, *R. H.*151

On Hindrance of Traffic

By M. Nishigame160

Tradition and Records of the Activity of the Tokachidake
Volcano.

By K. Shibahara166

Records of the Ansei Earthquake at Sakai, Izumi Province.

By T. Ueji, *R. S.*169

On Contact Phenomena between Gneiss and Limestone in
Western Massachusetts.

(P. Eskola)173

Folklore at Moriama Town in the Province of Iwaki.

By T. Sugaya179

Topographical Maps recommended for Schools (25)184

Lectures on Oil-Geology.

By I. Ōmura, *R. S.* 188

On the Development of the Outlines of Roof (4)

By M. Fujita, *B. S.* 198

Abstracts—New Books—Geographical Notes—Inquiries.

Chikyū Gakudan

Kyōto Imperial University.